

患者さん  
スタッフ

との「トラブル予防」「早期解決」に!



# 事例に学ぶ 2021年改訂 歯科法律トラブルの 傾向と対策

患者さんやスタッフが、気持ちに余裕を持ちにくい昨今、  
医院経営における「トラブル予防・早期対応」の重要性が増しています。  
本書は、2018年の初版をベースに、これまでに**法改正がなされた部分を大改変**。  
表や雛形を追加したり、解決策にたどり着きやすくするなどの工夫をし、  
より使いやすくなりました。  
また、コロナ禍で新たに生じた問題（休業補償、ワクチンなど）にも対応し、  
12のQ&Aを追加しています。  
医院に常備することで、多くのトラブル予防・早期解決に役立ちます。

A5判 / 360p / 定価 **6,600円** (本体 6,000円 + 税)



弁護士法人小畑法律事務所  
代表弁護士・歯科医師

小畑 真

歯科医師(約15年の臨床経験)、弁護士のダブルライセンスを活かし、歯科医療専門弁護士として歯科医院のサポート、各種講演活動などを行っている。北海道大学客員教授、北海道医療大学客員教授、神奈川歯科大学客員教授、歯学博士、法務博士。

すべての  
歯科医療  
関係者に!

すぐ使える  
表や雛形を  
追加!

40ページ  
増量

「裁判例 索引」  
「キーワード索引」付

CONTENTS

## 第1章 法的トラブル、対応・予防の基本

- (1) 患者関連 (2) スタッフ関連 (3) 広告・宣伝関連 (4) 診療録・診療報酬関連  
(5) 不動産・テナント関連 (6) 業務委託・設備投資関連 (7) 法的体制整備のチャンス

## 第2章 患者、スタッフ他 28のトラブル対応事例

- 患者編 (1) 治療計画 (2) 応招義務 (3) 説明に関わる諸問題 (4) 問診義務  
(5) 治療トラブル (6) 治療費トラブル (7) カルテ開示 (8) インターネット
- スタッフ編 (1) ハラスメント (2) 解雇 (3) 時間外労働 (4) 管理者の責任
- その他 (1) 承継 (2) テナント立ち退き

## 第3章 **コロナ禍・災害時対応 —12のQ&A**

「スタッフに新型コロナ陽性者が出た場合、休業したり公表しなければならないのか?」「外出自粛の影響で経営が苦しい。スタッフを辞めさせたいが...」「院内感染を起こしてしまった場合、何らかの責任を問われる?」他

ご注文は

FAX、電話、Webにて本社、またはお出りの  
歯科商店までご注文ください。

(取扱店)

日本歯科新聞社

東京都千代田区神田三崎町 2-15-2  
TEL 03-3234-2475 / FAX 03-3234-2477